

# 安全

人命の尊重を最優先し、常に安全の達成に努めます。

生活道路を使わせていただき事業を行うヤマトグループにとって、地域の皆さまの安全の確保はなによりも大切です。

「安全第一、営業第二」の理念のもと、安全運転に努め、輸送の安全を図る施策に力を注ぎ、業務上のいかなるときにも人命の尊重を最優先します。



## 安全計画の策定

### ● 輸送の安全を確保する計画

ヤマトグループでは、年度ごとに輸送の安全に関する重点施策や計画を定めています。これを全社員に周知することで、安全への意識強化を図っています。



ヤマト運輸では毎年目標や取り組み内容などを記したポスターを全事業所に掲示。



全国に配置した安全指導長

301名



安全性優良事業所「Gマーク※」

2,698事業所で取得



重大事故件数

7件  
(2015年度グループ合計)

## セールスドライバーの育成

### ● 技能向上のための教育

ヤマトグループでは、運転技能向上のため、教育制度の充実や日々のきめ細かな指導に取り組んでいます。ヤマト運輸では、主管支店に配置した、安全指導長・安全専門講師による定期的な添乗指導や教育を実施しています。



安全指導長の添乗指導



安全指導長の添乗指導を受けたセールスドライバー

2015年度 38,432名



安全指導長による在籍者への安全研修

2015年度 20,303名

※公益社団法人全日本トラック協会が認定交付する「安全性優良事業所」のシンボルマーク

## 社員への安全意識浸透

### ●「交通事故ゼロ運動」の実施

ヤマトグループでは、春と秋に「交通事故ゼロ運動」を実施しており、中でもヤマト運輸では、1970年から運動を継続しています。



「2015年 春の交通事故ゼロ運動」ポスター



ヤマトグローバルエクスプレスのフォークリフト大会

### ● 労災事故防止の取り組み

ヤマトグループでは、重大事故につながるようなヒヤリハット事例を共有し、安全な職場環境の実現に向けて取り組んでいます。また、フォークリフト安全講習会や安全意識の向上を図る「安全週間」などの施策を実施しています。

### ● コンテスト・表彰の実施

ヤマトグループでは、安全意識と運転技術について競う全国安全大会を毎年開催しています。また、安全運転に優れ、無事故を続けているドライバーに対し無事故年数または距離に応じて、毎年、表彰しています。



ヤマト運輸の全国安全大会

### 祝 ヤマト運輸(株)永年無事故運転者表彰式



ヤマト運輸の永年無事故表彰式



永年無事故表彰受賞者\*

9,361名

※ヤマト運輸他4社合計

## 設備・安全システムの整備

### ● 車両の整備

「スーパーワークス」はヤマトオートワークスが保有する24時間365日稼働の、作業効率が大幅に向上した整備工場です。全国73整備工場のうち23拠点がスーパーワークスです。



スーパーワークスでの車両整備



車両整備工場「スーパーワークス」

23 拠点



整備士数

約 940名



左記、整備士数のうち自動車検査員資格者

約 590名



集配車両に搭載された「See-T Navi」

### ● 設備・ツールの導入

ヤマト運輸独自の車載システム「See-T Navi」による安全集配ルートマップのデジタル化や、ドライブレコーダーの導入などによって、セールスドライバーの安全運転をサポートしています。

## 安全を確保する施策の海外展開

### ● 各国の交通事情に合わせた安全対策

海外でも、各地の事業所が安全大会「ドライバーコンテスト」を開催するとともに、安全のイベントにも参加しています。



シンガポールヤマト運輸でのドライバーコンテスト



マレーシアヤマト運輸では、国が主催する安全イベントに参加し、準優勝